



vol.14

F n e r g y V A N E X T

一貫制博士稻門会の発足と第一回総会の開催

2 2018年11月、早稲田大学校友会への届出が受理され、登録稻門会として「一貫制博士稻門会」が発足しました。早稲田大学では、卒業生の団体を稻門会と呼んでおり、一貫制博士稻門会は5年一貫制博士課程で



▲記念すべき一貫制博士稻門会第1回総会

ある先進理工学専攻の修了生、実体情報学コースの修了生および関係教員を正会員の対象としています。また、上記専攻およびコースの在学生は学生会員として、他の5年一貫制博士教育課程の修了者であって本会の目的に賛同する個人も有志会員

として参加できます。

年1回の交流会だけでなく、修了者による後輩の育成、逆に在学生による先輩訪問などの活動を予定しています。2018年12月15日には、第1回総会を開催しました。会則の確認と役員・学生幹事の選出、在学生による活動報告、修了者による活動報告が行われました。また、総会終了後には先進理工学専攻と合同の懇親会が行われ、親睦を深めました。

本プログラムは、文部科学省の補助金をいただくプログラムとしては最終年度を迎ますが、先進理工学研究科に設置した先進理工学専攻での5年一貫制教育は今後も継続します。これまで実施してきた多様な大学院教育改革のなかで、教育効果が高かった活動は継続し、また、大学として普遍的な能力を身に付けさせることを重視しながらも、社会からの要請にスピード感をもって応える取り組みも同時に進めていきたいと考えております。そのような中、一貫制博士稻門会の発足は、修了者や在学生との情報交換の場として活かしていかないと考えており、また、日本の5年一貫制博士課程の発展を応援する存在として、活躍を期待するところです。